

別記様式第1号の2の2の2の2（第4条の2、第51条の11の3関係）

①統括 ☒防火 管理者選任（解任）届出書
☐防災

②〇〇年〇〇月〇〇日

③（あて先）川口市消防長（川口市〇消防署長）

④管理権原者

住 所 川口市〇〇町1丁目2番3号
（法人の場合は、名称及び代表者氏名）

株式会社〇〇商事
氏 名 代表取締役 消防 太郎

電話番号 （048）123-4567

⑤下記のとおり、統括 ☒防火 管理者を選任（解任）したので届け出ます。
☐防災
記

防火 対象 物	建築物 または その他の 工作物	⑥所 在 地	川口市〇〇町1丁目2番3号		
		⑦名 称	川口ビル 電話（048）222-2222		
		⑧用 途	特定複合用途	⑨令別表第1	（16）項イ
		⑩種 別	☒ 甲 種 ☐ 乙 種	⑪収 容 人 員	123人

統括 防火・ 防災 管 理 者	選 任 資 格	⑫氏 名（フリガナ）		消防 二郎（ショウボウ ジロウ）	
		⑬住 所		〇〇市〇〇町4丁目5番6号	
		⑭選 任 年 月 日		〇〇年 4月 1日	
		講 習	⑮種 別	☒ 防火管理（ ☒ 甲種 ☐ 乙種）	☐ 防災管理
			⑯講 習 機 関	（一財）日本防火・防災協会	
			⑰修了年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	年 月 日
		⑱そ の 他	☐ 令第3条第1項第（ ）号（ ）		☐ 令第47条第1項第（ ）号
			☐ 規則第2条第（ ）号		☐ 規則第51条の5第（ ）号
	解 任	⑲氏 名		消防 三郎	
		⑳解 任 年 月 日		〇〇年 3月 31日	
		㉑解 任 理 由		退職のため	

㉒そ の 他 必 要 事 項

受 付 欄※ 経 過 欄※

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
3 統括防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
4 ※印の欄は、記入しないこと。

統括防火・防災管理者選任（解任）届出書 記入要領

項 目	記 入 要 領
①防火・防災	「防火・防災」のうち、該当するものの□欄にチェックを入れます。
②年月日	届出書の提出年月日を記入します。
③あて先	新築の建物は消防長あて、既存の建物は当該防火対象物等を管轄する消防署長あてとします。
④管理権原者	当該防火対象物等の管理について権原を有する主要な者の住所、氏名及び電話番号を記入します。 ●法人の場合は、法人の所在地、名称、代表者の職・氏名を記入します。 例：「株式会社〇〇商事 代表取締役 消防 太郎」 ●個人企業の場合は、住民登録のしてある住所を記入します。 ●統括防火・防災管理者の選任は、関係する全ての管理権原者の連名をもって行う必要があります。その際は、任意の様式で関係する管理権原者の記名のあ る一覧表を提出してください。 ●共同防火管理協議会が組織されている場合は、協議会の協議事項及び構成員 名簿等を添付することにより、代表者名の記載でも構いません。 ●所有者等に統括防火・防災管理者の選任を一任している場合は、選任に関す る権限を委任していることが確認できる書類等を添付することで、所有者名等 の記載でも構いません。
⑤防火・防災／選 任（解任）	「防火・防災」のうち、該当するものの□欄にチェックを入れます。 「選任（解任）」のうち、該当しない文字を——で消します。 選任と解任を同一の届出書で行う場合は、そのままにします。
⑥所在地	当該防火対象物等の所在地を記入します。
⑦名称	当該防火対象物等の名称及び電話番号を記入します。
⑧用途	当該防火対象物等の用途を記入します。 例：「特定複合用途」、「店舗」等
⑨令別表第 1	消防法施行令別表第一に記載されている用途を記入します。 例：「（16）項イ」、「（4）項」等
⑩種別	「甲種・乙種」のうち該当するものの□欄にチェックを入れます。
⑪収容人員	当該防火対象物等の全体の収容人員を記入します。
⑫氏名	統括防火・防災管理者となる者の氏名を記入します。
⑬住所	統括防火・防災管理者となる者の住所（住民登録のしてある住所）を記入しま す。
⑭選任年月日	統括防火・防災管理者として選任された年月日を記入します。
⑮種別	受講した講習の種別のうち、該当するものにチェックを入れます。
⑯講習機関	受講した講習機関を記入します。 例：「（一財）日本防火・防災協会」、「〇〇市消防本部」等
⑰修了年月日	講習を修了した年月日を記入します。 再講習を受講している場合は、最後に受講した年月日を記入します。
⑱その他	講習修了以外で防火・防災管理者の資格がある場合は、この欄に記入します。 例：（安全管理者である場合）「規則第2条第1号」 （巡查部長である場合）「規則第2条第5号」
⑲氏名	解任された防火・防災管理者の氏名を記入します。
⑳解任年月日	防火・防災管理者を解任された年月日を記入します。
㉑解任理由	解任の理由を記入します。 例：「退職のため」、「異動のため」等
㉒その他必要事項	その他必要な事項を記入します。 ●防火管理者を委託している場合には、管理権原者が防火管理上必要な業務を 適切に遂行することができない理由を記入してください。 例：「遠隔地に勤務しているため」等